

農学部

地球は愛と農学で回っている。

2024年
農学部は
創立100周年
を迎えます

100th
Anniversary



環境問題、資源・エネルギー、生命、食料…。
 私たちが直面している問題は、どれも農学が深く関わっている。
 この美しい星を守るために、人類の未来と幸福を支えるために、
 宮崎の恵まれた自然環境の中で、農学と真剣に向き合える。

- 農学科
 - 動植物資源生命科学コース …… P 47
 - 森林環境持続性科学コース …… P 49
 - 海洋生命科学コース …… P 53
 - 応用生命化学コース …… P 51
 - 獣医学科 …… P 57

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/agr/>



卒業生からのメッセージ



日本工営株式会社
 流域水管理事業本部
 農村整備部 技師

梅野大樹 さん Hiroki Umeno
 広島県 基町高校出身

降は研究に没頭し、専門知識の他、タスク管理や目標設定等、社会人としての基礎を学びました。また、学会発表や論文執筆を通して、プレゼン力や論理力が身についたと実感します。

社会人になると、学生時代より勉強や研究の他、課外活動等にも打ち込める時間は限られてきます。常にアンテナを高く伸ばし、チャレンジ精神をもって、熱中できることを見つけてください！

探求心とチャレンジ精神をもって

私は農業土木の技術コンサルタントとして、農業水利施設の計画・設計や施設の機能診断調査等のサービスを提供しています。在学時は水泳部と気球部に所属し、大学構内の食堂でアルバイトをする傍ら、中国への語学研修に参加する等、様々なことにチャレンジしました。研究室への配属以



旧		新	
植物生産環境科学科	農 学 科	動植物資源生命科学コース	農 学 科
畜産草地科学科		森林環境持続性科学コース	
森林緑地環境科学科		海洋生命科学コース	
海洋生物環境学科		応用生命化学コース	
応用生物科学科			
獣医学科 (現状のまま変更なし)			



■ 施設紹介

田野フィールド(演習林)

森林緑地環境科学科による森林科学に関する実習のみならず、全学を対象とした体験的な学習も行われている。



木花フィールド(農場)

植物生産環境科学科を対象に農に関する専門的な知識と実践的な技術を身につける事を目的としている。



延岡フィールド(水産実験所)

主に海洋生物環境科学科の学生を対象とした実習を開講。隣接する海岸での生物の採取や船舶を利用した実習を通して、水圏生物や環境への理解を深める。



附属動物病院

動物病院研究室、獣医内科学研究室、産業動物内科学研究室、獣医外科学研究室、獣医臨床放射線学研究室、獣医寄生虫学研究室、産業動物臨床繁殖学研究室の7研究室がある。



住吉フィールド(牧場)

家畜生産のみならず飼料生産から畜産物利用まで、総合的な畜産関連の知識・技術を実践的に学習することができる。



附属農業博物館

農・林・畜・水産業に関する資料を収集・展示すると共に、農学部で行われている最新の研究とその成果を紹介している。



植物生産環境科学科

Department of Agricultural and Environmental Sciences

旧	新
植物生産環境科学科	動植物資源生命科学コース
畜産草地科学科	森林環境持続性科学コース
森林緑地環境科学科	海洋生命科学コース
海洋生物環境科学科	応用生命科学コース
応用生物科学科	

農学部
 獣医学科(現状のまま変更なし)



2025年(令和7年)4月に農学部が新しくなります。

地 球の生態系・自然環境と農業生産との調和を図るための環境調和型農業に関する教育と研究を推進しています。また、安全で高品質な農産物を効率よく生産するための基礎知識や栽培技術を身に付けるためのカリキュラムと、植物生産と生産環境に関連した専門知識を国際的視野から深く学ぶためのカリキュラムを提供し、地域・世界の農業に貢献できる人材の養成を目指しています。

GAP指導員資格を取りたい！ 豊かな知識で農家を支える技術者に



植物生産環境科学科 3年

松元 愛純 Azumi Matsumoto
鹿児島県 種子島高校出身

祖父母が農家をしており、昔、栽培作物が病気になる被害が出たことがあります。その時は、県の農業指導員からアドバイスを受けて改善しました。その経験から、農業の幅広い知識で農家をサポートする立場になりたいと思うように。本学科の魅力は、なんといっても構内にフィールドがあることです。すぐ近くにあるため、ちょっとした隙間の時間に、栽培しているものの様子が観察できます。また接ぎ木やトラクターの実習など、実際の農業体験ができるのも強みですね。本学はGAP教育にも積極的に取り組んでいます。GAP指導員資格もぜひ取りたいと思っています。私たちの農学部は100周年を迎えます。先人たちが築いてきた学び舎で、農業のこれまでとこれからを学びましょう！

植物生産環境科学科 カリキュラム

	1年次	2年次	3年次	4年次
教養教育科目	導入科目(大学教育入門セミナー、情報・データリテラシー、英語、専門接続系)			
	課題発見科目(データサイエンス系、自然・生命・技術系、人文・社会・芸術系、地域・国際・学際系)			
専門科目	未来共創科目(構想・デザイン系)			
	学部共通科目			
	<ul style="list-style-type: none"> 基礎植物学 基礎生態学 基礎化学 基礎微生物学 基礎遺伝学 基礎環境資源経済学 スマートアグリ入門 	<p>植物生産科学実験 I</p> <p>遺伝子増幅技術や組織培養、顕微鏡観察法など、植物や病害虫を分子・細胞レベルで解析する最先端手法を学びます。</p>		
	<p>農場実習 I・II</p> <p>作物、野菜、果樹の栽培から収穫まで、無人田植え機、AIトラクター、農業散布ドローン、IoTセンサーなど様々な最新機器を使って実習を行います。</p>	<p>専門基礎科目</p> <ul style="list-style-type: none"> 植物生理学 農地環境工学 農業経済学 	<p>農業・社会調査実習</p> <p>生産現場や地域社会について調査し、地域資源の有効活用や地域社会の抱える問題について分析します。</p>	
<p>施設園芸学</p>	<ul style="list-style-type: none"> 農場実習 I・II 植物生産科学実験 I 植物生産科学実験 II 植物生産データエンジニアリング 企画実習 昆虫生態学 農業動力機械学 果樹園芸学総論 雑草防除学 作物学総論 総合的害虫管理学 植物病理学総論 園芸利用学 栽培植物起源論 植物病理学各論 野菜園芸学各論 果樹園芸生理学 社会統計学 花き園芸生理学 植物生産とデータサイエンス 	<ul style="list-style-type: none"> 農業・社会調査実習 農業政策論 作物生産学 生物生産機械学 生産流通施設学 生物応用力学 果樹園芸学各論 生物計測工学 水文・気象学 農業技術者倫理 農業経営学 植物バイオテクノロジー 樹木生態生理学 GAP指導員講座 土壌肥科学 国際農業論 植物遺伝・育種学 青果代謝生理学 農産物流通論 フィールド実践実習 		
		<ul style="list-style-type: none"> 学外体験実習 スマート農業インターンシップ 	<ul style="list-style-type: none"> 生物生産システム工学 	<ul style="list-style-type: none"> 専門英語 卒業論文

※2024年度入学生までのカリキュラムとなります。

Admission Policy 入学者受入方針 - 求める学生像 -

アドミッション・ポリシー

植物生産環境科学科では、農学に関する基礎知識、植物生産、生産環境、並びに環境調和型農業に関する基礎的・応用的知識、専門分野に関する国際的視点、社会貢献力及び指導力を身に付けた人材の育成を目標としています。



- 自然環境に配慮した農業生産や自然科学に対する関心をもっている人
- 大学での学修の基盤となる幅広い知識や理科の基礎学力をもっている人
- 自然科学をはじめ、世の中の様々な事柄をよく観察して深く考察し、それを表現する力をもっている人
- 学業をはじめ、学校内外の活動に、積極的に取り組むことができ、国際的な視野と責任感をもっている人
- 学業や学校内外の活動をはじめ、様々な場面において、他者との協力を厭わない人間性をもっている人

植物生産の明日へ ラボからフィールドまで 最先端の技術を学ぼう！

本学科では、植物生産に関わる基礎研究や、新たな農業技術開発に向けた応用研究などをラボからフィールドまで幅広く修学できます。最近では、農業現場で利用できるロボット技術や農業データを使った農業DX、農業生産工程管理(GAP)に対応するための知識や技術をそれぞれ実践的に学習できるカリキュラムを設定しています。私は、おいしく食べて健康になれるトマトを作るために、トマトに乾燥・塩ストレスを与えて食味や機能性を高め、なぜおいしくなるかを成分分析し、データサイエンスを活用するなどして研究しています。宮崎県は農業県でもあるため、研究によって得られた成果や新たな技術がそのまま地域貢献につながり、それらをさらに世界へ向けて発信することが可能です。



植物生産環境科学科
教授 圖師 一文 Zushi Kazufumi



人工知能(AI)で 未来の農業を変える!!

最近よく話題になる「人工知能(AI)」。AIは未来の農業を大きく変える予想されます。本学科では、AIを活用した野菜や果物の栽培・品質診断なども研究しています。具体的には、温室内の気温や日射量、養液濃度などを測るセンサーと手のひらサイズのコンピュータを組み合わせてデータを集積し、過去のデータから未来の植物の成長・状態を予測します。そして、ベテランの経験や過去の研究が反映された高品質な農業生産システムを作ろうとしています。また、果物をカメラで撮影し、過去の情報に

基づき画像で果物の内部の品質を予測診断する技術も研究しています。あなたもこれらの機器を使えばアイデア次第で農業×AIが始められますよ。近い将来、だれでも身近で楽しいAI時代が来るかもしれません。



卒業後の主な進路

公務員、教員、試験研究機関、農業団体、醸造業、種苗会社、農業法人、食品製造加工業、食品流通業、外食産業、農薬医薬産業、緑化産業、肥料会社、天敵関連企業、農業機械関連産業、農産施設関連産業、国際協力機構(JICA)、金融業、マスコミ、自営(就農)、大学院進学 他

取得可能な免許、資格

- 高等学校教諭一種
普通免許状(農業、理科)^{※1}
- 学芸員^{※2}
- 食品衛生管理者^{※3}
- 食品衛生監視員^{※3}
- 普及指導員^{※4}
- 自然再生士補^{※5}
- JGAP指導員^{※6}

- ※1 別に定める教育職員免許法の科目の所要単位を修得し、各都道府県の教育委員会に申請する必要があります。
- ※2 所定の単位を修得し、申請すると、「学芸員に関する科目の単位修得証明書」が交付されます。
- ※3 卒業までに所定の単位を修得する必要があります。卒業後の勤務先で資格取得が必要となった場合に手続きを行います。
- ※4 資格取得に必要な関連の授業を受けることができるので受験に有利になります。なお、資格試験を受験するには大学卒業後4年以上の実務経験が必要です。
- ※5 所定の科目の単位を修得し、関係機関に申請すると、資格を得ることができます。
- ※6 資格取得に関連する授業を受けることができるので、資格取得に有利になります。在学中に受験し、資格を得ることができます。

森林緑地環境科学科

Department of Forest and Environmental Sciences

旧	新
植物生産環境科学科	農学部 動物資源生命科学コース 森林環境持続性科学コース 海洋生命科学コース 応用生命科学コース
畜産草地科学科	
森林緑地環境科学科	
海洋生物環境科学科	
応用生物科学科	
獣医学科(現状のまま変更なし)	



2025年(令和7年)4月に農学部が新しくなります。

私 たちの身近に存在する森林・緑地は、人類がこの地球上で生き続けるために必要な資源を生産する場であるとともに、快適で安全な生活を過ごすための環境を守るうえで欠くことのできない存在です。本学科では森林や農山村・都市・海岸域を含めた緑地の機能を探求し、持続的な農林業、豊かな自然環境、そして快適な生活環境との調和を目指した教育研究を行います。

国土保全や防災にも関わる 森林の役割に注目したい



森林緑地環境科学科 4年

友保 満雄 Mitsuo Tomoyasu
岡山県 就実高校出身

本学科は、大学が所有する演習林に行き実際に森林の様子をリアルに感じながら、座学に生かせることが魅力です。入学前はこれほど実習が多いと分かっていなかったのですが、本物に触れる良さに驚きました。現在、国土管理や国土保全の観点から見た森林の役割に注目しています。人と自然がどう共存していくのか？防災の機能として森がどんな役割を持ってきたか？そんな防災の観点から森林を学ぶことが面白いのです。研究室でも森林災害のリスク分析など、森林と防災、災害との関わりを深めていきたいです。将来は、建設系や公共事業の設計、国土保全など、災害から命を守る活動に関わりたいです。自然や環境に興味があるなら、本学科は最高の学習環境が整っています！

森林緑地環境科学科 カリキュラム

	1年次	2年次	3年次	4年次
教養教育科目	導入科目(大学教育入門セミナー、情報・データリテラシー、英語、専門接続系)			
	課題発見科目(データサイエンス系、自然・生命・技術系、人文・社会・芸術系、地域・国際・学際系)			
	未来共創科目(構想・デザイン系)			
専門基礎科目	学部共通科目 ●基礎植物学 ●基礎生態学 ●基礎化学 ●基礎微生物学 ●基礎遺伝学 ●基礎環境資源経済学 ●スマートアグリ入門		環境リモートセンシング概論 森林や自然環境の把握に欠かせない電磁波を使ったリモートセンシング計測技術について、その仕組みや実用例を実習も交えて学びます。	
	●基礎数学(森林緑地) ●環境計測学 ●森林緑地環境科学概論 ●基礎物理学(森林緑地) ●森林緑地フィールド実習Ⅰ・Ⅱ		森林保護学 森林で発生する病虫害・獣害・気象害等の実例と発生メカニズムを学び、森林管理や緑化木管理の場でこれらに対処するための基礎的知識を身につけます。	
	●木本植物組織学 木本植物組織学 樹木の幹を構成する細胞や組織について学びます。環境に適応して樹木が成長するために、細胞分裂や分化、それらの制御について理解してもらいます。		●樹木学 ●構造力学 ●森林生態学 ●森林計測学実習 ●水文・気象学 ●森林計測学 ●環境リモートセンシング概論 ●測量学 ●樹木学実習 ●測量学実習	
専門科目	●木本植物組織学 木本植物組織学 樹木の幹を構成する細胞や組織について学びます。環境に適応して樹木が成長するために、細胞分裂や分化、それらの制御について理解してもらいます。		●森林計画法 ●景観生態学 ●環境材料学 ●水資源管理学 ●造林学 ●専門英語 ●森林政策学 ●応用力学・水理学 ●森林保護学 ●水理学 ●土質力学 ●植生立地学 ●土壌物理学 ●環境材料学実験 ●森林細胞学実験 ●農山村環境計画学 ●植生調査実習 ●森林計画法実習 ●農地環境工学 ●森林土壌学実習 ●森林資源利用科学 ●学外研修 ●造林学実験実習 ●緑の野外実習	
	●森林経済学 ●木材化学 ●木本植物組織学実験 ●砂防学 ●森林利用学 ●木材工学 ●森林緑地空間情報学 ●樹木生態生理学 ●国土管理保全学		●植物病理学総論 ●土壌肥科学 ●昆虫生態学 ●植物病理学各論 ●雑草防除学 ●総合的害虫管理学	
	●環境データサイエンスとAI		●森林緑地フィールド特別実習	
				●卒業論文

※2024年度入学生までのカリキュラムとなります。

Admission Policy 入学者受入方針 - 求める学生像 -

アドミッション・ポリシー

森林緑地環境科学科では、森林・緑地の機能に関する基礎的・応用的知識と国際的視点や課題解決能力、自然環境や国土保全及び水資源利用に関する基礎的・応用的知識、樹木・菌類及び非生物材料の特性に関する基礎的・応用的知識、多機能型森林緑地管理に関する基礎的・応用的知識と計画・実行力、環境と調和した材料の開発力と緑化の実践力を身に付けた人材の育成を目標としています。



- 森林・緑地の諸問題の解決に向けて熱意を持って自ら取り組む人
- 森林・緑地に関連する自然科学と社会現象に幅広い興味と探究心を有する人
- 環境問題をはじめ、世の中の様々な事柄をよく観察して深く考察し、その結果を表現する力を有する人
- 大学での学修の基盤となる幅広い知識や言語力、森林・緑地に関する基盤学力を有する人
- 様々な活動において他者と協力しながら課題解決を図るとともに、自らの能力を社会の一員として地域・世界に還元する情熱と責任感を有する人

環境科学と農学の視点から ネイチャーポジティブの達成へ

日本の森林率は国際的にも高い水準である約67%となっています。しかし、その約4割はスギやヒノキといった針葉樹などを人間が植えた人工林です。宮崎では、日本の中でいち早く、これらの人工林が伐採されています。人工林を伐採した後にはどうするのか、自然環境と人間社会との関係を見直す機会に直面しています。生物多様性条約では、これまでの生物多様性の減少を止めるという目標から、生物多様性を向上させるという自然の復興(ネイチャーポジティブ)へと方針が転換されました。ネイチャーポジティブを達成するためには、自然を回復しつつ地域社会を持続する、自然科学と農学両面の視点が必要です。宮崎で世界に先駆けてネイチャーポジティブに挑戦しませんか？



森林緑地環境科学科
教授 光田 靖 Yasushi Mitsuda



「就職力の高さの秘訣は “学科の充実したサポート体制”にあり」

森林緑地環境科学科では、公務員・民間企業問わず、就職支援に力を入れています。2023年度も、林野庁・各県の林業職・農業土木職を中心に18名が公務員試験に合格しました。森林林業や木材、農業土木・防災に関連する民間企業にも多数就職が決まっています。本学科のカリキュラムは、林業、農業土木分野いずれの専門試験にも対応しているのが特徴であり、学科の講義を学べば自然と専門知識が身に付き、公務員や関連企業の就職に繋がるので、短期間の試験対策でも十分に合格が可能になります。加えて3年生になると配属先の研究室の教員が親身になって相談に応じるので早期に就職先を意識するようになり、早めの就職対策に取り掛かることができるのです。さらに本学独自の「公

務員就職説明会」、鹿児島大学と合同で開催する「林業・木材産業就職説明会」などの様々なサポート体制が、本学科の就職力の秘訣になっています。



卒業後の主な進路

公務員(農水省、林野庁、県、市町村など)、教員、林業、木材産業、農林業関連団体(森林組合系、土地改良事業団、JA系など)、環境・緑化・農業土木関連企業(建設コンサルタント、造園・建設会社)、大学院進学 他

取得可能な免許、資格

- 高等学校教諭一種普通免許状(農業、理科)^{※1}
- 学芸員^{※2}
- 普及指導員^{※3}
- 林業普及指導員^{※3}
- 樹木医補^{※4}
- 測量士補^{※4}
- 自然再生士補^{※4}
- 森林情報士2級^{※5}

※1 別に定める教育職員免許法の科目の所要単位を修得し、各都道府県の教育委員会に申請する必要があります。
 ※2 所定の単位を修得し、申請すると、「学芸員に関する科目の単位修得証明書」が交付されます。
 ※3 資格取得に必要な関連の授業を受けることができるので受験に有利になります。なお、資格試験を受験するには大学卒業後4年以上の実務経験が必要です。
 ※4 所定の科目の単位を修得し、関係機関に申請すると、資格を得ることができます。
 ※5 所定の科目の単位を修得し、別途条件を満たして関係機関に申請すると、資格を得ることができます。

応用生物科学科

Department of Biochemistry and Applied Biosciences

旧	新
植物生産環境科学科	農 学 科 動植物資源生命科学コース 森林環境持続性科学コース 海洋生命科学コース 応用生物化学コース
畜産草地科学科	
森林緑地環境科学科	
海洋生物環境科学科	
応用生物科学科	
獣医学科(現状のまま変更なし)	



2025年(令和7年)4月に農学部が新しくなります。

バ イオサイエンス分野の最先端技術を用いた生物の機能解明と活用、食品の機能と利用法及び安全性について探求しています。その研究対象は動物、植物、微生物、これらを活用した食品ならびにそれらを育む土壌・生態系にまで及び、最先端のバイオテクノロジーを駆使した研究を通じて、生命・食料・環境に関する幅広い知識を学ぶことができます。

遺伝子組み換えや品種改良に興味 植物だけでなく医療系も学べる!



応用生物科学科 3年

山田路華 Michika Yamada
大分県 大分上野丘高校出身

人の役に立つような、医療系の仕事ができればと考えていました。そのため植物の遺伝子組み換えや品種改良をはじめ、免疫のメカニズムといった体のことから医療系まで学べる本学科は魅力的でした。1・2年次では生物に関する基本的なことや物理も学ぶため、高校時代に生物を履修していなくても大丈夫。3年次から微生物や食品といった専門的な学びに入り選択肢が広がります。本県の大手酒造メーカーで工場見学する機会もあり、工場でする水の試飲などを体験できたことは興味深かったです。また、本学での専門教育入門セミナーというOB・OGから直接話が聞けることが気に入っています。大学での学びがどう生かされるか、社会人の声を聞けるのは貴重です。

応用生物科学科 カリキュラム

	1年次	2年次	3年次	4年次
教養教育科目	導入科目(大学教育入門セミナー、情報・データリテラシー、英語、専門接続系)			
	課題発見科目(データサイエンス系、自然・生命・技術系、人文・社会・芸術系、地域・国際・学際系)			
専門科目	未来共創科目(構想・デザイン系)			
	学部共通科目			
	<ul style="list-style-type: none"> 基礎植物学 基礎動物学 スマートアグリ入門 基礎遺伝学 	生物化学II 生体の恒常性を維持する様々な代謝反応について、有機化学や物理化学の知識を土台に、各代謝反応を特に生体エネルギーの観点から化学的に学びます。		
	基礎科目 <ul style="list-style-type: none"> 基礎化学(応用生物科学) 基礎微生物学(応用生物科学) 有機化学 無機化学 生命化学概論 生物化学I 	専門基礎科目 <ul style="list-style-type: none"> 物理化学 有機化学実験 食品化学 分析化学 生物有機化学 微生物学実験 分析化学実験 		
<ul style="list-style-type: none"> 生物学実験 	<ul style="list-style-type: none"> 食品製造学 植物遺伝・育種学 微生物化学 土壌肥科学 食品分析化学 酵素化学 	<ul style="list-style-type: none"> 食品衛生学 食品製造学 農産食品製造学 細胞工学 宮崎の地域活性化演習 畜産食品科学 食品保蔵化学 食品工学 植物生理学 水産食品製造学 栄養化学 食品機能科学実験 食品機能化学実験 食品工学 応用生物化学実験 植物生理学 遺伝子工学 微生物機能開発学 公衆衛生学 畜産食品製造学 水産食品製造学 植物栄養学 	<ul style="list-style-type: none"> バイオサイエンス 科学英語 	
	食品化学 食品を構成している主要成分の化学的性質について、食品の具体例を挙げて説明するとともに、食品成分の加工・貯蔵中の変化について学びます。	微生物化学 微生物の物質代謝である各種発酵の化学機構、生理活性物質及び各種発酵生産のバイオテクノロジー分野について学びます。	<ul style="list-style-type: none"> 卒業論文 	

※2024年度入学生までのカリキュラムとなります。

Admission Policy 入学者受入方針 - 求める学生像 -

アドミッション・ポリシー

応用生物科学科では、農学に関する基礎知識、数学及び自然科学に関する基礎知識、応用生物科学に関する知識、技術者の社会的責任、制約の下で計画的に仕事を進め、まとめる力を身に付けた人材の育成を目標としています。



- 化学をはじめとする自然科学に対して強い興味と探究心をもっている人
- 化学や生物などの理科(自然科学)や数学、英語などの基礎学力を備えている人
- 自然科学をはじめ、世の中の様々な事柄をよく観察して深く考察し、それを実現する力をもっている人
- 学業をはじめ、学校内外の活動に、積極的に取り組もうとする人
- 学業や学校内外の活動をはじめ、様々な場面において、他者との協力を厭わない人間性をもつ人

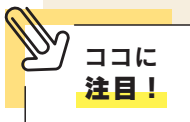
生物化学への興味を最大限に活かし、学べる環境がここにあります!

応用生物科学科は、その名前の通り、生物化学、微生物科学、植物機能科学、食品機能化学、水産・畜産など動物資源科学といった幅広い分野の生命科学に触れる学科です。

皆さんは化学の基礎から応用までを学び、そして専門性をより高めるために研究室に配属され、探求心や好奇心をもって1年以上の研究活動を行います。研究を通じて得た高度な技術や知識、経験は、将来皆さんが社会に出て、会社や世の中のためになる課題に取り組むときの問題解決力になります。私たち教員は、皆さんが将来社会で活躍できる人材に成長できるよう、講義や研究のなかでサポートしていきます。ぜひこの応用生物科学科で生命科学に触れ、自分だけのサイエンスの道を見つけていただきたいと思います。



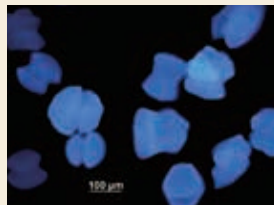
応用生物科学科 食品機能科学研究室
准教授 小川 健二郎 Kenjiro Ogawa



応生発! 最先端研究の紹介

世界初! 好熱性細菌のバイオミネラリゼーション

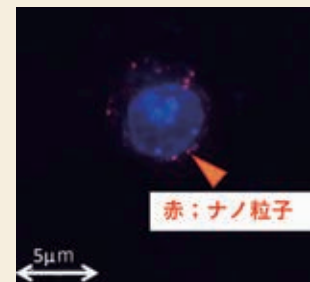
高温にて有機性廃棄物を酸に変換する微生物を探していたところ、細胞外に美しい形をした結晶を形成する細菌が偶然見つかりました。この細菌は60℃で活発になり、干酸とカルシウムのみからカルサイトと呼ばれる無機結晶を作ります。生物が鉱物を形成することをバイオミネラリゼーションといいますが、この細菌はなんのためにそのようなことをしているのか明らかにしようとしています。地球深部の高温下では微生物起原の石灰岩が作られているのかもしれないですね。またこのカルサイトには蛍光特性があるので希土類を使わない蛍光体としての応用が期待されています。



カルサイトが蛍光を発する様子

ナノ粒子は食品機能を説明する新たなプレーヤーか?

食品の健康機能性が注目を集め、ポリフェノールや食物繊維など食品中の有用成分の存在が明らかになってきました。野菜や果実中の健康機能性を担う物質をさらに探索した結果、食品中に普遍的に存在しているナノ粒子の有用性が見出されました。このナノ粒子はRNAなどの有用成分を包含する機能性カプセルであることが判明し、私たちの体を構成する細胞と相互作用することが確認できました。この発見は、食品のナノ粒子が食品の健康機能性や安全性を説明できる新たな存在であることを示唆しています。



免疫細胞に取り込まれる食品由来のナノ粒子

卒業後の主な進路

食品製造業、流通業、醸造業、医療・製薬関連企業、化学工業、環境化学関連企業、農業関連団体、公務員、教員、大学院進学 他

取得可能な免許、資格

- 高等学校教諭一種普通免許状(農業、理科)^{※1} ■ 学芸員^{※2} ■ 食品衛生監視員^{※3}
- 食品衛生管理者^{※3} ■ 普及指導員^{※4} ■ 毒物劇物取扱責任者^{※5}

※1 別に定める教育職員免許法の所要単位を修得し、各都道府県の教育委員会に申請する必要があります。

※2 所定の単位を修得し、申請すると、「学芸員に関する科目の単位修得証明書」が交付されます。

※3 卒業までに所定の単位を修得する必要があります。卒業後の勤務先で資格取得が必要となった場合に手続きを行います。

※4 資格取得に必要な関連の授業を受けることができるので、受験に有利になります。なお、資格試験を受験するには大学卒業後4年以上の実務経験が必要です。

※5 卒業後、勤務先の毒物劇物を取り扱う製造所、営業所または店舗で必要とされる場合に、この資格をもつことができます(受験等の必要はありません)。

海洋生物環境学科

Department of Marine Biology and Environmental Sciences

旧	新
植物生産環境科学科	動植物資源生命科学コース
畜産草地科学科	森林環境持続性科学コース
森林緑地環境科学科	海洋生命科学コース
海洋生物環境学科	応用生命化学コース
応用生物科学科	

農学部
獣医学科(現状のまま変更なし)



2025年(令和7年)4月に農学部が新しくなります。

海が誕生してから、地球は他の惑星と異なる道を歩み始めました。海洋は地球環境の恒常性を担い、生物・非生物の未利用資源に満ちています。海洋を含む水圏環境について深く学び、その生物の多様性と利活用を理解・修得することによって、広く人類の未来について思索し、地域ばかりでなく、国際社会に貢献できる人材育成を目指します。

実体験をしながら海洋生物を学び 専門的知識のある教員になりたい



海洋生物環境学科 4年

神谷 菜摘 Natsumi Kamitani
愛知県 安城高校出身

海洋系の専門で、教員免許を取得できる大学は少ないです。海についての体験や雑学を知る理科教師が夢ということもあって、本学科の海洋実習がありつつ、教員免許も取れる点が魅力でした。入ってみると、海洋生物の生態から分類、遺伝、生理、化学、養殖学などを詳しく学ぶだけでなく、動物学や植物学、獣医学さえも学べると分かりました。また、2年次に行った、自分たちで採集した生物を展示するミニ水族館を地元の皆さんに披露したことや、船で5日間航海したことは貴重な体験となりました。すぐ近くに透明度の高い海や青島がある環境の良さもお勧めのポイント。今は、水産と理科両方の教員資格取得を目指して頑張っています！



海洋生物環境学科 カリキュラム

	1年次	2年次	3年次	4年次
教養教育科目	導入科目(大学教育入門セミナー、情報・データリテラシー、英語、専門接続系)			
	課題発見科目(データサイエンス系、自然・生命・技術系、人文・社会・芸術系、地域・国際・学際系)			
専門科目	未来共創科目(構想・デザイン系)			
	学部共通科目			
	<ul style="list-style-type: none"> 基礎植物学 基礎生態学 基礎動物学 基礎微生物学 基礎化学 スマートアグリ入門 基礎遺伝学 		海洋生物探査講座 鹿児島大学の練習船「かごしま丸」に乗船し、東シナ海周辺で海洋観測やプランクトン観察および底引き網漁を体験する7日間の乗船実習です。	
	専門基礎科目 <ul style="list-style-type: none"> 海洋生物環境学実習 海洋生物環境学基礎実験 海洋生物環境学概論 海洋生物分類学 		<ul style="list-style-type: none"> 環境微生物学 海洋生物探査講座 	
	<ul style="list-style-type: none"> 水産食品科学 水産生物学 		<ul style="list-style-type: none"> 水生生物解剖分類学実験 水産化学 基礎水域化学 水族生理学実験 魚類学 水産化学実験Ⅰ マリンバイオテクノロジー 水生生物生体防御学 魚類生理学 サンゴ礁学 基礎増養殖学 無機化学 水産食品微生物学 組織学 マリンタイピング論 化学概論 浅海生態学 生物学概論 水族館学 海洋生物学実習 	
海洋生物学実習 延岡フィールド周辺の海域に棲む生物を採集し、分類学の基礎知識を実物から学びます。集めた生物と知識により、ミニ水族館展示も企画・運営します。		<ul style="list-style-type: none"> 海洋代謝生化学 生物化学Ⅰ 海洋微生物学実験 水産遺伝子工学実験 食品化学 水産増養殖学 水産飼料学 海洋生物遺伝学 魚病学 水族病原微生物学 海洋分子科学 水産化学実験Ⅱ 微生物との共生 海洋生物生産学 魚類生態環境学 昆虫生態学 遺伝子工学 水文・気象学 森林生態学 分析化学 食品衛生学 公衆衛生学 水産学実習 水産科教育法 		
水族生産学体験講座 水産に関わる最先端の研究施設・養殖施設などを見学し、水産の現場を実際に学ぶ授業です。現場を知り、様々な課題を肌で感じ、将来に役立ちます。		<ul style="list-style-type: none"> 水産法規 藻類分類学 		
		<ul style="list-style-type: none"> 漁業学概論 水産経済学 		
		<ul style="list-style-type: none"> 卒業論文 		

※2024年度入学生までのカリキュラムとなります。

Admission Policy 入学者受入方針 - 求める学生像 -

アドミッション・ポリシー

海洋生物環境学科では、農学に関する基礎知識、水圏に関する専門的基礎知識と専門的知識を応用できる能力、現場と食糧生産の諸問題に関する分析力・解決能力、特に海洋環境学分野における課題解決能力を重視し、学習を通して獲得した知識・スキル・行動力を海洋環境学分野の技術者として社会に還元することのできる人材の育成を目標としています。更に地域社会や国際社会で活躍できる能力を身に付けた人材の育成を目標としています。



- 海洋生物や水圏環境の保全、水域生物の生産・利活用、水族の生理機能に深い興味を有している人
- 海洋環境と生物生産の諸問題の解決に熱意をもって取り組むことができる人
- 実験や観察において深く考察し、その結果を表現する力がある人
- 大学での学修の基盤となる幅広い知識や自然科学に関する基礎学力を有する人
- 学修を通して獲得した知識・スキル・行動力を社会の一員として地域・世界に還元することのできる人

海の未知を探求し、 最大限に楽しみ・活かす

海洋生物環境学科は、少人数教育が特徴の一つです。最先端の研究を、他分野にわたり行う教員がそろい、海洋資源、生物および環境について深く学び、社会に還元します。学生は、分類、保全、生理、病気、化学など多種多様な分野を学ぶことで、幅広い知識と専門性を高め、社会で活躍する人材となっていくます。座学で知識を学び、臨海実験施設、養殖関連施設での実習や、乗船実習などで実践力を身に付けます。私の研究室では海洋資源から抗ウイルス薬の開発を行っています。最近、海綿から新型コロナウイルスの感染を抑制する化合物を発見しました。海洋は壮大なロマンと太古の歴史が刻まれた未知の資源の宝庫です。一緒に海洋資源から薬を開発するという宝探しをしましょう。



海洋生物環境学科
准教授 林 康広 Yasuhiro Hayashi



プラスチック その正体は“ミドリムシ”!

水たまりや水田でよく見られる0.1mm以下の単細胞生物ミドリムシ。本学科の林雅弘先生と産業技術総合研究所が共同研究を行い、この度、ミドリムシを主な原料としたバイオプラスチックの開発に成功しました。このプラスチックは、ミドリムシが体内で作出した物質に、カシューナッツの殻から取り出した成分を加えて合成されたもので、成分の約70%が植物性のためにこれまでのプラスチックより製造の際に排出される二酸化炭素が削

減できるとされています。また、素材としての性質も、加工性がこれまでのプラスチックと同レベル、耐熱性はこれまでのもの以上とのことです。実用化にはまだ課題があるようですが、この環境に優しいバイオプラスチックが近い将来、身の回りで普通に使われるようになることを期待しています。



卒業後の主な進路

水産物・食品・飼料製造流通関連企業、
漁運・漁協等団体、船舶会社、医薬品関連企業、水族館・博物館・海洋観光産業、
公務員、教員、環境アセス・コンサルタント、試験・研究所、大学院進学 他

取得可能な免許、資格

- 高等学校教諭一種普通免許状(水産、理科)^{※1}
- 学芸員^{※2}
- 食品衛生監視員^{※3}
- 食品衛生管理者^{※3}
- 潜水士^{※4}

※1 別に定める教育職員免許法の所要単位を修得し、各都道府県の教育委員会に申請する必要があります。
 ※2 所定の単位を修得し、申請すると、「学芸員に関する科目の単位修得証明書」が交付されます。
 ※3 卒業までに所定の単位を修得する必要があります。卒業後の勤務先で資格取得が必要となった場合に手続きを行います。
 ※4 資格取得に必要な関連の授業を受けることができるので、受験に有利になります。在学中に受験し、資格を得ることができます。

畜産草地科学科

Department of Animal and Grassland Sciences

旧	新	
植物生産環境科学科	農 学 科	動植物資源生命科学コース
畜産草地科学科		森林環境持続性科学コース
森林緑地環境科学科		海洋生命科学コース
海洋生物環境科学科		応用生命化学コース
畜産生物科学科		



獣医学科(現状のまま変更なし)
2025年(令和7年)4月に農学部が新しくなります。

全国から動植物に興味のある学生が集まり、自給飼料に立脚した家畜生産や、安全で美味しい畜産物を食卓に提供するための研究を行っています。対象となる分野は幅広く、野生生物・環境保全の場としての草地生態、遺伝資源利用、地球環境の保全、フードチェーンにおける衛生管理等、多岐にわたります。学んだことは実験動物や展示動物の管理にも応用できるでしょう。畜産と草地の両方の視点を身につけて、将来に活かしたい人を歓迎します。

畜産と草地の関係が学べる！ 専門的で高レベルな内容に発見も多い



畜産草地科学科 3年

谷澤直春 Naoharu Tanizawa
愛知県 安城農林高校出身

実家が畜産農家で、家を継ぐための勉強がしたかったです。畜産なら本学がいいと勧められましたし、畜産と草地の関係が学べるのが良いですね。北海道や地元の大学も考えましたが、黒毛和牛を学ぶにはやっぱり宮崎かなと思います。高校でも実習を交えて学びましたが、本学科は、専門的でレベルが高いため新しい発見があります。また、スマート農業やIOT農業で機械を使うことも学べます。今は、栄養学や飼料学といった牛のえさ関係の専門に興味があります。将来、自分が実際に取り入れることも考えながら授業を受けているので楽しいです。家畜動物はもちろん、植物やラットなどの実験動物も学ぶ本学科は、動物と植物に興味がある人なら可能性が広がりますよ



畜産草地科学科 カリキュラム

	1年次	2年次	3年次	4年次
教養教育科目	導入科目(大学教育入門セミナー、情報・データリテラシー、英語、専門接続系)			
	課題発見科目(データサイエンス系、自然・生命・技術系、人文・社会・芸術系、地域・国際・学際系)			
基礎教育科目	未来共創科目(構想・デザイン系)			
	学部共通科目 ●基礎植物学 ●基礎生態学 ●基礎動物学 ●基礎微生物学 ●基礎化学 ●スマートアグリ入門 ●基礎遺伝学			
専攻教育科目	専門基礎科目 ●畜産草地科学序説 ●畜産草地科学基礎化学 ●畜産草地科学基礎実習 ●畜産草地科学概論 ●草地・草原環境保全・修復学 ●動物行動学 ●畜産草地科学基礎実験 ●動物生理学Ⅰ			
	●土壌管理学概論 ●植物バイオテクノロジー ●栽培学 ●動物環境管理学実験 牧場実習Ⅰ 飼料作物の栽培・管理・利用から家畜の飼養管理に関する基本的な知識について、本学が所有する広大な附属牧場で実際に体験し習得できる実習です。 草地生産・生態学実験 草地における生物の動態とその生産環境の理解を深めるために、フィールド調査・室内実験解析、実験計画法やデータ解析法について学べる実験です。	●家畜栄養学 ●草地システム生態学 ●牧場実習Ⅱ ●畜産食品科学 ●環境草地学 ●草類利用学 ●飼料作物学 ●衛生微生物学 ●動物環境管理学 ●飼料学 ●動物育種資源学 ●家畜栄養学実験 ●草類遺伝資源・育種学実験 ●食品化学 ●動物遺伝育種学実験 ●草類利用学実験 ●食品製造学 ●草地畜産論 ●畜産食品科学 ●水文・気象学 ●分析化学 ●草地生産・生態学実験	●動物生殖生理学 ●動物生殖制御学 ●動物育種学 ●専門英語 ●無機化学 ●草地・飼料作物管理・評価実習 ●家畜飼養管理学 ●動物生殖生理学実験 ●食品衛生学 ●動物生理学Ⅱ ●地域環境保全論 ●実験動物学 ●Tropical Forage Science and Biotechnology ●薬理学Ⅰ ●動物解剖学実習 ●草地植生管理学 ●農業経済学 ●放牧生態学 ●公衆衛生学 ●動物福祉学 ●動物解剖学Ⅱ ●野生動物・動物園学 ●畜産食品製造学 ●動物衛生疾病学 ●家畜飼養管理学 ●有機化学 ●動物衛生学 ●食品分析化学 ●実験動物学各論 ●食品保藏化学 ●学外体験実習 ●畜産簿記学 ●産業動物経営学 ●産業動物情報解析演習 ●牧場実習Ⅱ	●実験動物学実習 ●毒性学 ●市場動態調査実習 ●家畜登録審査実習
卒業教育科目	●草地学特別講義 ●草地環境科学特別講義 ●畜産学特別講義Ⅰ・Ⅱ			
	●卒業論文			
●卒業研修				

※2023年度入学生までのカリキュラムとなります。

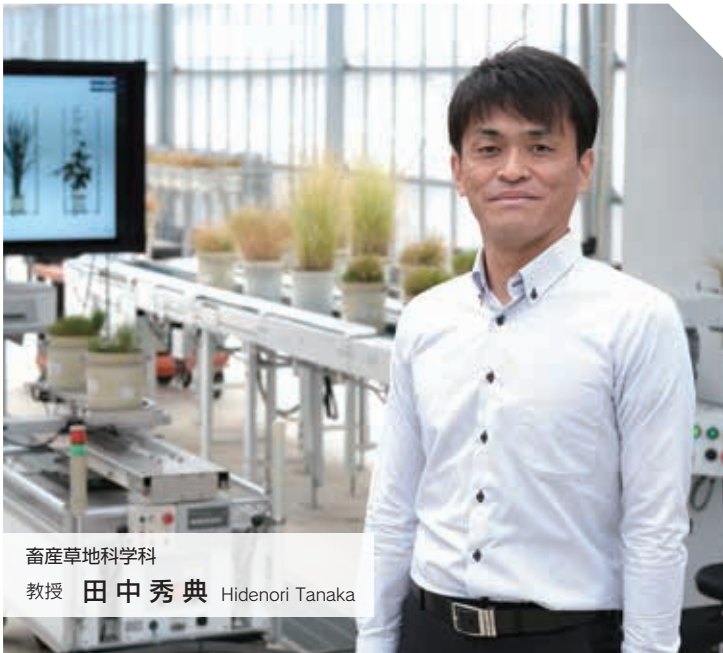
Admission Policy 入学者受入方針 - 求める学生像 -

アドミッション・ポリシー

畜産草地科学科では、農学に関する基礎知識・草地・飼料・家畜・資源・環境及び食料・畜産業・農村に関する基礎的・応用的知識・技能、専門分野に関する国際性と課題解決能力を身に付けた人材の育成を目標としています。



- 動植物に対する幅広い興味や関心を有する人
- 大学での学修の基盤となる幅広い知識や生物、化学に関する基礎学力を有する人
- 実験や観察において深く考察する能力を有し、その結果を表現する力をもっている人
- 資源循環、環境の保全、家畜の福祉などに配慮した持続的な畜産業の構築に熱意をもって取り組むことのできる人
- 学修を通して獲得した知識・スキル・行動力を社会の一員として地域・世界に還元できる資質を有する人



畜産草地科学科
教授 田中秀典 Hidenori Tanaka

宮崎での学びが切り拓く 畜産草地の未来

本学科では、動物と植物に関する探究を、実験室レベルのミクロな視点から牧場や山野におけるマクロな視点まで、宮崎の恵まれた環境を活かし展開しています。最近では、AIやロボットなどの最新テクノロジーを活用した農業DX(デジタル・トランスフォーメーション)とデータサイエンスに注力しながらも、これまで長年培われてきた知識や技術を大切に、持続可能な畜産業の未来を切り拓くための教育と研究を行っています。このように、私たちは畜産に主眼を置きつつ多様な視点から生命科学を捉え、幅広い分野で活動しています。これからの予測困難な社会で活躍していくために、深い知識と実践力を身につけ、未知なる課題と一緒に挑戦してみませんか。



ココに
注目!

西日本最大級の 大学附属牧場施設での実践教育

農学部附属住吉フィールドは、宮崎市中心部の北約10kmに位置し、交通の便利な市街地にありながら総面積50 haの敷地と約300頭の家畜(乳牛50頭、繁殖母牛50頭、子牛60頭、肥育牛40頭、豚100頭)を有する西日本最大級の大学附属牧場施設です。住吉フィールドでは、広大な敷地を利用した粗飼料ほぼ自給の実績を活かして、家畜生産のみならず飼料生産から畜産物利用、防疫や衛生管理など、食と農の安全に関する総合的な知識・技術を実践的に学習することができます。牧場実習や動物環境管

理学実験など、本学科のさまざまな実習・実験で利用するだけでなく、学生の卒業論文や各種研究を行うための拠点にもなっています。また、大学独自ブランドとして、「宮崎大学Milk」や「宮崎大学Beef」の生産・販売を行っています。



卒業後の主な進路

公務員、農業関係団体、試験・研究所、飼料・種苗会社、畜産食品加工・流通、畜産業(牧場)、草地畜産コントラクター、緑地・緑化産業、環境アセス・コンサルタント、教員、動物園、大学院進学 他

取得可能な免許、資格

- 高等学校教諭一種普通免許状(農業、理科)^{※1}
- 学芸員^{※2}
- 食品衛生管理者^{※3}
- 食品衛生監視員^{※3}
- 飼料製造管理者^{※3}
- 普及指導員^{※4}
- 家畜人工授精師^{※5}
- 実験動物一級技術者^{※6}

※1 別に定める教育職員免許法の科目の所要単位を修得し、各都道府県の教育委員会に申請する必要があります。

※2 所定の単位を修得し、申請すると、「学芸員に関する科目の単位修得証明書」が交付されます。

※3 卒業までに所定の単位を修得する必要があります。卒業後の勤務先で資格取得が必要となった場合に手続きを行います。

※4 資格取得に必要な関連の授業を受けることができるので受験に有利になります。なお、資格試験を受験するには大学卒業後4年以上の実務経験が必要です。

※5 所定の科目の単位を修得し、その他所定の要件を満たした人は卒業後に資格を得ることができます。

※6 所定の科目の単位を修得すれば、4年次に受験することができます。学科および実地の両試験に合格した者は、認定登録申請により実験動物一級技術者の資格を得ることができます。

獣医学科

Department of Veterinary Sciences



獣 医師国家試験に対応する獣医学教育を基本として、動物の疾患の予防・治療に関わる獣医師、動物と人の共通感染症の防御を通じて動物と人の健康・福祉に貢献する獣医師を養成します。なかでも、南九州の特色である産業動物獣医師の養成に力を入れています。また、平成22年度にはわが国で初めて医学と獣医学が融合した大学院(医学獣医学総合研究科)が設置され、先進的な獣医療を実施する高度獣医師育成コースや国際的に活躍できる研究者育成コースへの進学が可能です。

牛や豚などの大動物が得意で 学校内に牛がいるのも魅力



獣医学科 5年

鈴木 ころこ Kokoro Suzuki

沖縄県 開邦高校出身

宮崎は父の出身地ということもあり、宮崎で学びたいと考えていました。子どもの頃から動物が好きで、勉強することで仕事にできる獣医って良いなと思ったんです。本学は、校内に牛がいるということが他校にないポイントだと思います。有志で世話していますが、牛が好きな私も参加しています。ペットの獣医師を考えていましたが、本学に来て大動物の勉強を専門的にしたことで、牛を診る医師も良いなと思い始めています。また、入って知ったのですが、内科実習で実際にエコーを使うところは数少ないのだそう。学生のうちに直接触れることは魅力です。自然が豊かで、実際に動物と触れ合える環境が整っている、小動物も大動物も学べる本学は、獣医学を学ぶには最適です。

獣医学科 カリキュラム

1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次
導入科目(大学教育入門セミナー、情報・データリテラシー、英語・専門接続系) 課題発見科目(データサイエンス系、自然・生命・技術系、人文・社会・芸術系、地域・国際・学際系) 未来共創科目(構想・デザイン系)		教養教育科目			
学部共通科目 ●基礎植物学 ●基礎生態学 ●基礎動物学 ●基礎微生物学 ●基礎化学 ●基礎遺伝学 ●基礎環境資源経済学 ●スマートアグリ入門		専門基礎科目 ●動物育種資源学 ●畜産草地科学概論 ●家畜栄養学 ●環境草地学 ●動物育種学 ●技術者倫理 ●畜産草地科学序説 ●動物環境管理学 ●飼料作物学			
獣医学概論・獣医学史 ●解剖学Ⅰ・Ⅱ ●獣医学概論・獣医学史 ●解剖学実習 ●組織学実習 ●実験動物学 ●動物生理学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ ●組織学 ●獣医遺伝子学 ●生理化学 ●薬理学Ⅰ ●発生学 ●動物遺伝育種学 ●獣医実験動物学実習		基礎獣医学 ●生理学実験実習 ●動物福祉学 ●獣医畜産法規 ●放射線生物学 ●生理化学実験実習 ●薬理学Ⅱ ●薬理学実験 ●獣医動物行動学			
獣医学の理念や歴史を学ぶとともに、現役の獣医師の方々とともに、実際の臨床現場において診断方法、適切な治療法などを学びます。		病態獣医学 ●免疫学 ●動物病理学Ⅰ ●微生物学概論 ●動物病理学Ⅱ・Ⅲ ●微生物学各論Ⅱ ●動物病理学実習Ⅰ ●動物病理学実習Ⅱ ●魚病学 ●臨床寄生虫病学 ●微生物学各論Ⅰ ●寄生虫学 ●寄生虫学実習 ●動物感染症学 ●動物感染症学実習 ●動物感染症学実習			
産業動物参加型臨床実習 ●野生動物医学		応用獣医学 ●動物衛生学 ●毒性学 ●毒性学実験 ●動物衛生学実習 ●獣医疫学 ●獣医公衆衛生学Ⅰ・Ⅱ ●公衆衛生行政学 ●獣医公衆衛生学実習 ●人獣共通感染症学実習			
産業動物参加型臨床実習 ●獣医臨床学総論Ⅰ		臨床獣医学 ●獣医臨床学総論Ⅱ ●産業動物臨床学 ●馬臨床学 ●臨床診断治療学Ⅰ～Ⅲ ●獣医外科学実習Ⅱ ●獣医臨床学各論Ⅰ～Ⅱ ●臨床繁殖学Ⅰ・Ⅱ ●産業動物・画像診断学実習 ●獣医外科学実習Ⅰ ●臨床繁殖学実習			
産業動物参加型臨床実習 ●畜産学実習 ●放牧生態学		その他 ●講座専修実験Ⅰ・Ⅱ ●欧文獣医学演習Ⅰ・Ⅱ ●伴侶動物参加型臨床実習Ⅰ ●伴侶動物参加型臨床実習 ●獣医臨床特別講義 ●獣医インターンシップ ●卒業論文			
産業動物参加型臨床実習 ●地域の畜産農家さんのもとを教員や獣医師とともに訪れ、実際の臨床現場において診断方法、適切な治療法などを学びます。		アドバンス産業動物学 ●アドバンス産業動物学Ⅰ～Ⅲ ●アドバンス応用獣医学Ⅰ・Ⅱ ●アドバンス伴侶動物学Ⅰ・Ⅱ			

※2023年度入学生までのカリキュラムとなります。

Admission Policy 入学者受入方針 - 求める学生像 -

アドミッション・ポリシー

獣医学科では、農学に関する基礎知識、獣医専門知識、獣医的倫理観、獣医的応用・実践・開拓力、地域・国際社会への貢献能力を身に付けた人材の育成を目標としています。



- 自然科学に対する幅広い興味や関心を有している人
- 学修の基盤となる幅広い知識や理科、数学、語学に関する基礎学力をもっている人
- 自然科学をはじめ、様々な事柄をよく観察して深く考察し、それを表現する力がある人
- ヒトと動物の健康ならびに福祉の向上に必要な高度な専門知識の修得に対して主体的に取り組むことができる人
- 学業や学校内外の活動をはじめ、様々な場面において、他者との協力を厭わない人間性をもつ人

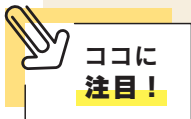


獣医学科 獣医公衆衛生学研究室
教授 山田 健太郎 Kentaro Yamada

動物や環境を通して人の健康をまもる「獣医公衆衛生学」

人と動物の健康と環境の健全性の課題は総合的・協調的に取り組むべきという「One Health」の理念が注目されています。これを実践して人の健康を守るのが獣医公衆衛生学で、獣医学において重要な分野です。その対象範囲は食品衛生、人獣共通感染症対策、環境衛生および動物愛護・管理と広く、かつ相互に関連し、ときに地球規模で考える必要もあります。

本県は日本屈指の食肉生産量を誇ります。安全な肉の出荷には、産業動物獣医師が家畜の健康を守るだけでなく、公務員獣医師であると畜・食鳥検査員による検査も必要です。私たちは県と連携して、検査員・獣医学生向け3D画像教材の作成や、アドバンスト科目として野生動物のロードキルを用いた狂犬病診断実習の開講も行っています。温暖で自然や食の豊かな宮崎でOne Healthを身近に感じながら獣医学を学んでみませんか。



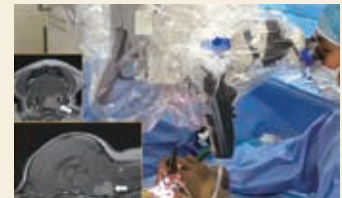
宮崎で学ぶ実践教育 -Miyazaki+(プラス)連携教育で獣医師の育成-

獣医学教育モデル・コア・カリキュラムが制定され、わが国の獣医学教育が大きく変わりつつあります。その中で宮崎大学が培ってきた獣医師育成の土台は変わることなく、実践的な教育を主体とした、自主的に学ぶ素地を身に付けた学生を育てることです。附属動物病院での診療に参加し症例から学ぶ臨床教育や人獣共通感染症教育・研究プロジェクトを軸にした感染症/防疫に関するユニークな教育、基礎～応用に段階的に進む充実したカリキュラム・マップ、南九州に根ざした“触れる”産業動物教育、など豊富な教育コンテンツを有する宮崎大学で獣医師への一歩を踏み出してみませんか。

また、東京大学、大阪公立大学との連携教育により講師派遣および遠隔講義を実施しており、これまでに感染症学、薬理学、臨床などの各分野で強みのある専門教育を相互に提供しています。この連携教育での講義は都市型と地方型の異なる問題解決能力を学び、それぞれに還元する有意義な教育材料となっています。



小動物臨床教育風景
(附属動物病院における伴侶動物臨床実習)



脳外科手術の風景

卒業後の主な進路

伴侶動物の臨床(イヌ、ネコなどの獣医師)、
産業動物の臨床(ウシ、ブタなどの獣医師)、
医薬品会社(営業職、研究職など)、飼料会社、
公務員(公衆衛生など)、大学院進学 他

※多くの場合、獣医師免許を取得することを条件に、面接などの採用試験を受験し、採用の可否が決定されます。

取得可能な免許、資格

- 獣医師(国家試験受験資格)^{※1}
- 学芸員^{※2}
- 食品衛生管理者^{※3}
- 食品衛生監視員^{※3}

※1 所定科目の単位を取得すると、獣医師国家試験の受験資格を得ることができます。

※2 所定の単位を修得し、申請すると「学芸員に関する科目の単位修得証明書」が交付されます。

※3 卒業までに所定の単位を修得する必要があります。卒業後の勤務先で資格取得が必要となった場合に手続きを行います。